



株式会社FMAカンパニー
児童発達支援事業所

ザ・イエローハウス 支援プログラム

2025. 2. 24



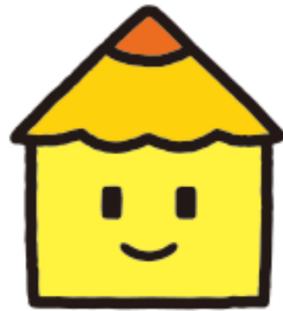


法人理念

すべての子どもが、自分の好きなこと、好きな人、自分自身を大切にし、
そして大切にされる社会の実現

- 子どもの個性を大切にし、1人ひとりの子どもに合わせたプログラムを提供します。
- 子どもも保護者も安心して通うことのできる環境をつくります。
- 『みんな違って当たり前。私と違うあなたも素晴らしい』をモットーに、支援を行います。





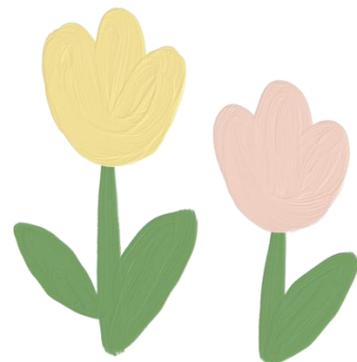
児童発達支援・保育所等訪問支援

ザ・イエローハウス

支援方針

ご本人の個性を大切にし、興味のあることや得意なことからアプローチし、ご本人が本来持っている育つ力を存分に発揮できるように支援します。

また、ご本人に合わせた取り組みを中心に支援を行うとともに、保護者の方が抱える子育てに関する悩みにも寄り添いながら相談支援を行い、適宜必要と思われる関係機関へ繋げていきます。



本人支援

個別支援計画（5領域）に沿った活動を設定し、支援しています。

営業時間：月～土 9：00～18：00

送迎：なし

健康・生活

健康状態の維持や改善、基本的生活スキルの習得、決まった曜日、決まった時間に通所することで、生活リズムの形成を支援します。



運動・感覚

粗大運動（ジャンプ、バランスなど）や微細運動（指先を使った遊び）を通じて、身体や道具を操作する力を育みます。たくさん褒めることで、楽しみながら自信を持って活動できるよう支援します。

認知・行動

ルールの理解や気持ちの調整、表現の方法の獲得につながる遊びや活動を取り入れ、考える力や落ち着いて行動する力を伸ばします。子どもの好きなものを活用しながら、楽しく人との関わり方や問題を解決する力を育むことができるよう支援します。



言語・コミュニケーション

言葉を聞いて答えたり動いたりする活動を通じて、言葉の理解や伝える力を伸ばします。相手の話を聞く力や自分の気持ちを表現する方法を身につけ、楽しくコミュニケーションをとる経験を積めるよう支援します。

人間関係・社会性

支援者との関わりや集団遊びを通じて、思いやりや協力する力を育みます。順番やルールを守る遊び、役割を意識した活動を取り入れ、楽しく遊びながら、円滑な人間関係を築く力を育みます。



具体的な活動例は、ザ・イエローハウスのHPにある

[「療育って何するの？」](#)

のページもあわせてご覧ください♪



その他の支援



本人支援以外の支援は、以下の通りです。



家族支援

毎回のフィードバックで、活動の目的と成果をお伝えします。

ご家庭での様子を伺い、家庭でよりよい生活を送れるよう支援の側面から考えられることをお伝えしていきます。また、必要に応じてきょうだいに関する相談もお受けしています。



移行支援

保護者や通われている園から要望があった場合、通われている園の担任と電話で情報共有を行い支援を進めます。必要に応じて園に赴き、担任と支援の方向性について話します。



地域支援

必要に応じて関係者会議に参加し、お子さんの過ごしやすい環境について考えていきます。

同じグループの保護者同士で懇談ができる機会を設け、同じ地域内の同年代のお子さんをお持ちの保護者との情報共有や、関係性の構築の機会を作ります。そのほかに、お子さんへの関わり方や、就学に関するミニ講座を開催しています。

その他

ザ・イエローハウスでは、こんなことにも取り組んでいます。

多言語対応

- ・英語、朝鮮語、韓国語に対応しています
- ・お手紙や個別支援計画書、発達検査所見書の翻訳
- ・メールでのやりとり
- ・翻訳機器を使ったコミュニケーション など

職員の質の向上

- ・定期的な職員研修
- ・地域の事業所職員による見学の受け入れ
- ・大学院生による研究協力
- ・管理者や職員が、行政職員向けの研修や地域の講演会の講師をしています

主な行事等

- ・年中、年長保護者への学校説明会の開催
- ・卒業式
- ・避難訓練（年2回）
- ・定期的な「きいろいおうち便り」の発行